

## 6月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成28年6月28日（火）14時59分～16時46分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石職務代理者、古場委員、河内委員、岡本委員、犬走委員、奥川委員、貝原委員、副島委員、浦郷教育長  
事務局：浅井副教育長、諸岡こども教育部長、水町こども教育部理事、福田ICT教育監、溝上図書館・歴史資料館長、山田教育政策課長、古賀学校教育課長、諸岡スマイル学習課長、青木生涯学習課長、湊上文化課長、野口教育政策課参事、山頭学校教育課参事、樋渡教育政策課教育政策係長、田寄放課後対策室副主幹
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【岡本委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成28年5月定例教育委員会会議録
- 8 教育長の報告
  - 1 児童生徒に関すること
    - (1) 特別支援学級児童生徒の体験学習（黒髪少年自然の家）
    - (2) 子ども自転車大会
    - (3) OMURA室内合奏団アウトリーチ演奏会（小学校5校）
  - 2 6月議会（部長報告）
  - 3 地域連携の学校づくりについて
    - ①官民一体型学校
    - ②地域支援本部・地域学校協働本部・コミュニティースクール
  - 4 ICT教育について
    - ①スマイル学習について
    - ②プログラミング教育
    - ③外国語スカイプ授業
    - ④小学校高学年のタブレット更新について
  - 5 子ども図書館について
  - 6 その他
- 9 議事
  - (1) 提出議案  
第8号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について 【原案どおり議決】
  - (2) 協議事項

- 1 平成27年度評価委員会提出「点検・評価シート」について
- 2 入学・卒業式の告辞について
- (3) 報告事項
  - ① 自治公民館長の委嘱について
  - ② 武雄市社会教育委員の委嘱について（専決処分）
  - ③ 武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について（専決処分）
  - ④ 公民館運営審議会委員の委嘱について（専決処分）
  - ⑤ 市立図書館の選書について
- 10 各課等からの報告
- 11 次回開催日程について  
【平成28年7月20日（水）15時～ 市役所4階会議室】
- 12 その他
- 13 閉会
- 14 会議録

#### 午後2時59分 開会

#### ○職務代理者

皆さんおそろいようですから、ただいまから委員会に入っていきたいと思います。

毎日、本当に梅雨らしい日々が続いておりますが、先日二、三日前に一日とても良い天気がありました。あのときに、セミが物すごく鳴いておりました。本当に、こんな小さい生き物が、思いっきりチャンスが来たとばかりに鳴いているのを聞きながら、本当に、何か生きる力のすごさというのを感じておりました。

では早速、6月の定例教育委員会を始めたいと思います。

きょうは追加資料等がかなりありますので、その都度確認をしながら進めていきたいと思っております。

では、議事録署名人の指名でございます。今度は岡本委員さんになります。

どうぞよろしく願いいたします。

では、前回の会議録の承認でございます。何か訂正等ありませんでしょうか。

#### ○A委員

4ページが一番下の行ですが、右のほうに「体育教育は施設の」となっておりますが、これは「体育協会」ですので、修正を済みません、お願いしておきます。

#### ○職務代理者

訂正でございます。ほかにございませんでしょうか。

#### ○こども教育部理事

5月の定例教育委員会の中で、私、B委員さんの青少年教育に絡む御質問の中で、ジュニアリーダーの数を「約150人」と発言をしております。これは私の全くの記憶違いでございまして、平成27年度は58人、それから28年度、今現在は41人という数字になっておりますので、おわびをして訂正をさせていただきます。申しわけございませんでした。

#### ○職務代理者

ありがとうございました。ほかにございませんでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認めて記録のとおり承認することと決定いたします。

では、教育長の報告でございます。

#### ○教育長

こんにちは。学校訪問等いろいろありがとうございます。

報告を申し上げます。

まず1つ目は、児童・生徒に関することではありますが、6月17日に特別支援学級の児童・生徒の体験学習が黒髪少年自然の家で実施されております。実はこれは昨年まで一泊で行ってございましたけれども、ことしから校長先生方と協議して1日の体験学習ということで実施となりました。これは御存じのとおり、支援学級の子どもの数が非常にふえておりまして、その分また先生方も四苦八苦となりますので何名とお願いしないといけないと。また、安全面の指導等まで含めまして、ここ数年協議をしてきたんですけれども、1日の体験学習でやってみようということになったところでもあります。非常に意義ある機会とはなっております。あと、先生方の反省の結果を聞きたいと思っております。

それから、11日には子ども自転車大会がありまして、これも昨年も言いましたけれども、希望校の自由参加となっております。そしたら、だんだんなくなるんじゃないかというところで、どの地区でもこれは非常に苦勞をしているところでもあります。つまり、技術的に非常に高度な技能が要求されます。学科の比重も大きくて、これにかけるエネルギーというのは、勝とうと思ったら相当なエネルギーが。ことしは朝日小、山内西小、山内東小、3校から出ておりました。25日には県大会がありまして、新聞報道もなされておりましたが、山内東小が3位となっております。この3校はどういう形かといいますと、先生方はほとんど対応できておりません。学科の問題を印刷して、朝の時間にさせてやるというぐらいで、地元の交通安全協会の方が指導に来ていただいているという状況でございます。山内東小に聞きましたら、県大会の前は3人、4人、5人と来ていただいて、毎日練習をさせてもらったということでもあります。

3つ目は、OMURA室内合奏団アウトリーチ演奏会が5校でありまして、何校かで聞かせてもらいましたけれども、生の演奏を楽しんで、それから校歌の演奏に合わせて合唱をするなどすばらしい時間を過ごしておりました。

大きな2番目としまして、6月議会につきましては部長から後で報告をいたします。その

中で、教育委員会のホームページが見にくいという指摘がありまして、今、順次改善をしてもらっております。前と少し変わっておりますので、後でござんください。

3つ目としましては、地域連携の学校づくりであります。

1つは、官民一体型学校づくりということで5校でもらっておりますが、18日には東川登小学校でオープンデーをしてもらいました。ずっと見てきまして、数年前の子どもたちの状況として非常に存在感が出てきているように思うんですね。どの子も大きな声を出せるんだと、一緒にやれるんだという存在感が非常に高まっているんじゃないかと、端的にそういうふうに思っております。花まる学習会のお二人も、本当に懸命な取り組みをしていただいております。休みなしみたいにしてやっていただいております。5校での充実をしていきたいと思っております。

それから、大きな方向としまして、地域支援本部から、今回は名称も、この前から御指摘があっただけのように地域学校協働本部となり、最終的にやっぱりコミュニティースクールとして地域の学校運営協議会がどこまできちっとして地元の学校という意識でやれるかというところになっていこうかと思っております。北方、朝日、武雄とか、コミュニティースクールとしてもしてもらっておりますが、最終的にはそういう形で地域体制をつくっていききたいと思っております。

4つ目はICT教育であります。スマイル学習については各学校年1回のオープンデーを計画してもらっているわけでありまして。

昨日、プログラミング教育について検証してもらっております東洋大学からも来ていただきまして、山内西小の小学校2年生、3年生で授業をもらいました。私にとっては、聞いていて非常に高度だなと思うんですが、小学生はやっぱり技能の習得が早いもので、非常に楽しそうに、そしてでき上がってキャラクターが動いたときの感動の声とかいうのは、本当にすごいなと思っております。トータルとして、今後どういう方向で、どういう目的で、内容でやっていくかというところを明確にしないかないといけないだろうと思っております。

外国語の授業でのスカイプ授業、フィリピンとつないでの授業であります。予算が通りましたので、小学校6年生で実施の計画を進めております。

それから、議会ともかかわるんですが、小学校高学年のタブレットを更新いたします。選定委員の皆さんに非常に熱心な議論をいただきまして選定いただいております。計画的で有効な活用につなげていきたいと思っております。

それから、大きな話題として、こども図書館があるわけでありまして、これも毎年、図書館利用者へのアンケート等があるわけでありまして。その中で出てくるのは、やっぱり子どもたちのスペースをもっとできないかとか、あるいは子どもたちですから、少々声を出したにしても大人の読書等の妨げにならないスペースができないかとか、あるいは今の市長の方針

とも重なるわけですが、子育て世代の交流のできるスペースというようなところの要望から計画を進めているところであります。

今後でありますけれども、夏休みを前に、生徒指導の徹底、それから夏休みには小学校の子ども会議も今回も予定をいたしております。

中体連に向けて中学校の生徒たちが本当に頑張っております。

そういうことでまた、7月も学校訪問も続きまして、委員の皆様には御負担をかけますけれども、よろしく願いいたします。

#### ○職務代理者

ありがとうございました。教育長報告で、何か御質問はありませんか。

#### ○D委員

先ほど高学年のタブレットの更新というふうにお聞きしましたけれども、中身をアップデートするだけなのか、タブレットデバイス自体を新しく変えるのか。もし新しくかえた場合、今まで使っていたやつは破棄されるのかというところをお伺いできればと思っております。

#### ○教育長

少し詳しく答えてもらいましょうか。

#### ○スマイル学習課長

先ほど御質問のありましたタブレットの更新についてでございますが、先ほど教育長のほうから御報告がありましたとおり、市内の小学校高学年のタブレットを更新するといったこととなります。

御質問のありました内容について、タブレットそのものを更新するということとなります。今回、議会の中でも御報告があっておりますが、メーカーが国産の東芝製となります。画面サイズが10.1インチとなります。OSがWindowsのOSとなります。その1,000台を高学年に配布すると。配布の時期については夏休み中に導入準備を進めまして、9月からの導入といったことで進めてまいります。

御質問内容の、今のタブレット等の使用方法についてですが、現在使っています支援ソフト等、そういったものは新しく更新したタブレットのほうでも基本使えるといったことで進めている次第でございます。

#### ○D委員

ありがとうございます。プログラミング教育とかの支援に山内西小に行かさせていただいているんですけれども、やっぱり充電がうまくされていなかったとかそういった不備があるので、もし何か予備的に使えるようだったらそのまま少し残しておくことはできないのかなと思つての質問でした。

#### ○スマイル学習課長

失礼しました。今現在の機器の利用方法のところを御説明するのを忘れておりました。申しわけありませんでした。

1,000台が入替ということになります。現機の1,000台が、それを廃棄するというものではありません。そのまま予備機としていろいろな活用等、例えば現在ほかの学年で修理が必要になったタブレットがあったらその予備機として修理の代替として使うとか、そのほか、活用方法等、学校の中で全体的に保護者の方が来られたときに、何か使える状況があればそういったものにも使っていただければいいのかなというところで考えている次第でございます。

#### ○D委員

ありがとうございます。

#### ○職務代理人

では、質問を打ち切ります。

次に、6月の議会報告をこども教育部長、お願いいたします。

#### ○こども教育部長

それでは、私のほうから6月の定例議会の報告をさせていただきます。少し時間をいただいて、報告をさせていただきます。

まず今回、教育委員会として御提案をいたしました、条例議案については3件でございます。この3件については事前に、前の教育委員会のほうにお諮りをしたところでございます。

家庭的保育事業の一部見直し、それから放課後児童クラブの関係、それと武雄児童クラブ、これの移転の関係、この3本を条例議案として提案をしました。

それから、事件議案でございますけれども、先ほど御質問のありましたタブレットの関係、この財産の取得ということですが、これを仮契約して、本契約にさせていただく議案を提出いたしました。

それから、報告の案件として1件、これは武雄市が出資をしている団体ということで、これは体育協会なんですけれども、ここについての事業報告をいたしました。

それから、補正予算でありますけれども、補正予算については追加の補正を含めて提案しております。主なものだけを若干、御説明させていただきますが、追加で出しましたこども図書館の工事費、これについては、来年度までの継続費を含めて3億8,750万円をお願いしたということでございます。

それ以外の予算でございますけれども、子どもの貧困対策、これは今年度、調査費、あるいは視察費等を含めた事業費として、子どもの貧困対策費として予算をお願いしています。

それから、食育の関係ですけれども、若木、あと2校、3校分の食育の授業を継続したいということで、その経費をお願いしています。あわせて、先ほどからも出ておりますスカイプを使ったフィリピンとの関係ですが、これについては全校で6年生を対象にやりたいということで、この分の予算。

それから、がん教育の関連予算、こういうものをお願いしております。

さらに、文化の関係では、ことしがちょうど有田焼の創業400年になるんですが、これに合わせた事業ということで、武雄市では古武雄を再発見したいと、こういうふうな意気込みでおります。それに合わせてなんですけれども、秋になると考えておりますが、古武雄の再発見のいわゆる企画展、こういうものやっていきたいということで、その分の経費をお願いしています。

それから、保育所関係になりますけれども、のぞみ幼稚園の改築費、それから、保育所等の業務の効率化、これはソフト、あるいはカメラということになりますけど、こういうものは国の補助事業になりますが、こういうものをお願いしたということでございます。

以上が予算の主なものということです。

それから、一般質問ですけれども、今回は12名の議員さんが御質問をなされました。そのうち10人の方が教育委員会に何らかの形でかかわる御質問をいただいたということでございます。

主な分だけを御報告させていただきますが、先ほど出ておりました教育委員会のホームページ、非常に古いとか、非常に入りづらいと、こういうふうな御意見がありました。これについては早速、できるものからやろうということで、随分、当時よりも変わってきているというふうに考えていまして、これについてはさらにバージョンアップをしていくという形で進めていきたいと考えております。

それから、後だって御協議いただくことにはなりますが、卒業式とか入学式における式辞、これがどうなのかということじゃないですけど、要は時間が長いから何か割愛できんかとかこういうふうなことです。これについてはぜひ、後だって協議事項として挙げさせていただいておりますので、ここは委員の皆様には御協議をいただきたいと思っております。

それから、学校給食の関係で、かなりのアレルギーをお持ちのお子さんがいらっしゃいます。当然この分の安心・安全というのが最優先でなされなければいけないんでしょうけど、こういう事案に対しての対応、こういうものの御質問もありました。

それから、奨学金ですね。現在、武雄市に奨学金があるわけですけども、こういうものをもっと広めることができんか。さらに言いますと給付型が考えられないか、こういうふうなことを含めて、今後の検討事項ということで、当然制度設計をしますと、委員会のほうにお諮りをしていきます。これはスピード感を持ってやるということでもありますので、できれば早くお示しをしていきたいと考えています。

それから、先ほど来出ていますように子どもの貧困の関係、これについても御質問がありました。具体的には何をやるのかということをお聞かれています。ここは予算の面で調査をしながらということをお答えをしておりますけれども、やはり子どもの貧困対策課というのをつくって、やはりそれだけのアピールをしている以上は、じゃ、何をやるんですかという

ところを答えていく必要は出てくると、こういう状況でございました。

それから全国のレベルの首長連合というのが立ち上がっております。こういう部分での御質問があります。

あと施設関係で、白岩体育館、あるいは文化会館、体育施設もそうなんですけど、そういうものの整備計画の方針、こういうものをどう考えていくのか。こういうものの御質問。あるいは北方幼稚園についてどう対応するのか、こういった御質問があります。

最大の御質問は、一番時間を費やしているのはこども図書館の部分とタブレットの更新の関係でございました。これについてはかなり細かい部分の御質問もあっているわけございまして、当然、一般質問の後の常任委員会というのがあります。そこの中の主要な部分は、このこども図書館とタブレットの話でございました。

以上、6月議会の質問状況の御報告については終わらせていただきます。

以上でございます。

#### ○職務代理者

以上のような質疑があつて答えていただいております。

時間の都合上、この報告で終わりたいと思います。よろしいでしょうか。

では、早速議事に移りたいと思います。

まず最初に、提出議案の武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱についてでございます。

#### ○教育政策課教育政策係長

2ページ～3ページ、第8号議案 武雄市教育委員会評価委員の委嘱について、提出議案資料により説明。

#### ○職務代理者

教育委員会評価委員の委嘱についての提案でございます。何か御質問等ありましたら。

#### ○G委員

ちなみに、評価委員会というのはどのぐらい報告まで開かれるものなんですか。

#### ○教育政策課教育政策係長

協議事項のほうに、今回、評価シートのほうをつけております。これにつきまして、評価をしていただくということになります。この評価シートで説明がちょっと足りない部分がありますので、若干の資料をつけて、評価委員さんのほうに個々にお示しをします。まだ評価委員さんがこの項目についてちょっと詳しく知りたいということであれば、また資料のほうを追加していくということになります。評価委員会は、3回を予定しています。

#### ○A委員

私も確認ですが、3ページの第7条は、細かいことですが、これは教育政策課になるんですね。

それから、もう1点。これは後でまた出てきますが、8ページの報告事項のところでは評価

委員会が3回開かれる予定ですが、これは28年度ですか。まだ28年度は始まったばかりになりますが、27年度は今回、報告書が出ておるとおもいますが。

**○教育政策課教育政策係長**

まず、1点目の第7条の分についても、済みません、これは教育政策課に変わっております。申しわけないです。

それと、今回する分につきましては、27年度分の評価ということになります。

**○C委員**

評価委員会の出席メンバーはどういった方ですか。

**○教育政策課教育政策係長**

第1回目につきましては、委嘱状の交付がありますので、教育長が出席されます。出席メンバーとしましては、部課長、所属長になります。

**○職務代理者**

まず委嘱についてでございます。委嘱について質問がございますか。よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

では、評価委員さんの委嘱については原案のとおりを決することといたします。

次に、協議事項でございます。協議事項は2つあります。

1つ、まず、平成27年度評価委員会提出「点検・評価シート」についてでございます。提案をお願いします。

**○教育政策課教育政策係長**

別紙、平成28年度（平成27年度分）武雄市教育委員会点検・評価シートにより説明。

担当部署での説明 ～ 教育政策課長、学校教育課長、スマイル学習課長、生涯学習課長、文化課長、別紙、平成28年度（平成27年度分）武雄市教育委員会点検・評価シートにより説明。

**○職務代理者**

ありがとうございました。

では、こういう評価で評価委員さん方に提出をするということですが、ちょっと時間の都合上、二、三点何か御質問等がありましたら、どうぞ。

**○A委員**

9ページの「人権問題学習会の開催」で出前講座が年10回のところを年4回の実績となっておりますが、各町の各地区ごとに人権のいろんな講習会とか、勉強会をやっていますよね。私のところもやりましたけど。そんなとはこれ、入れなくていいんですか。そうすればもっと回数多くなるんじゃないかと思いますが。

**○生涯学習課長**

おっしゃる人権問題学習会については、もう入っておりません。主に企業、団体等の分だ

けでございます。

その下の②の「人権啓発のための研修会の開催」という項目がございまして、人権学習会年14回の目標で、14回の開催を実施しておりまして、各地区に出向きまして、人権・同和の講習、研修を行っております。

#### ○A委員

それはこっちに入っているわけですね〔「はい」と声あり〕。

済みません、あと1点いいですか。

#### ○職務代理者

A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

8ページの「図書館・歴史資料館企画展の充実」のところで、開催件数年4回のところが3回になって、Bランクになっておりますが、その下に、9ページの一番上にも、「武雄鍋島家洋学関係資料展示」、これが1回あっておりますが、この上の3回のところも、ダブルで入れて、ここを4回にはできないんですか。重要文化財ということで、ここでも回数にも入れてどうかと思ったんですが。ダブル計上で。

#### ○図書館・歴史資料館長

これについては、昨年度に枠を決めておりますので、ちょっと整理します。武雄鍋島家の洋学資料については、別枠でも絶対しなければいけないということで、別枠扱いで前回まで考えておりましたので、こういう形になってはいますけれども、次というか、後のまた評価委員会の資料については、整合性をとりたいと思っています。

#### ○G委員

2点お願いします。

1点が、ちょっと私、初めてなもんですから、わからないんですけれども、この評価をするためにどういう方式でやられたのか。学校教育にかかわるやつだったら、例えば、学校現場に対してヒアリングを行ったとか、そういうことがあるかなと思うんですけれども、そういうこととか、社会教育についても、いろいろ開催とかなんかでわかったり、あるいは参加人数とかがわかったりすると思うんですけれども、どういう形でされているか、ちょっと知りたいというのが1点です。

2つ目、15ページで学校ホームページの活用、更新ということで上げられていて、100%ということで上げられていると思うんですけれども、実は、県のやつで、小学校、中学校、県立学校それぞれホームページ等をすぐ見られるようになっておりますので、何回か見たんですけれども、4月、5月ぐらいに更新してあって、あとはもうちょっとしていないとかですね、学校の規模、小規模な学校もあるので、なかなか対応する職員さんがいらっしゃらないということもあるかなとは理解を非常にしますけれども、する以上は、定期的にやっぱり

更新等があったほうが、発信力という点では出てくるんじゃないかなと思いますので、その辺、時々点検をやったりすべきことではないかなというふうに感じています。

**○職務代理者**

評価としてそれを入れて、そういう更新も入れて評価としてどうかということですか。

**○G委員**

評価については100でいいかなと思うんですけども、実態として、更新を時々見ていただいたら、ちょっと意識も違うかな。あるいは地域に対する発信力も違うかなと思ったものですから、附属的な意見ということです。

**○職務代理者**

ひとまず、これに対しての意見として。その評価の方法ですが。はい、どうぞ。

**○教育政策課教育政策係長**

評価の流れですけれども、まず、12月から「武雄市の教育」をつくるために協議を各課しまして、具体的施策のところでは目標数値を決めます。それを3月末までに決定し、4月からの新たな年度の方針になります。それが1年前ですね、決めた分の目標数値に従って、今回、5月中に各課のほうで評価をしていただくと。自分のした事業について、自分の各担当のほうで各々評価をしているといった状態です。

だから、ヒアリングとか各団体に聞いてとかじゃなくて、こういった事業をして実際はどうだったか。学力でいけば、学力の目標数値はこうだったけれども、実際はどうだったかというのを担当課で見比べて今回出しているという形をとっております。

**○職務代理者**

そしたら、B委員さんどうぞ。

**○B委員**

重なりましたので、もう結構です。

**○職務代理者**

そしたら、この評価シートについてでございますが、この議案で提出をしてよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認めて、提案のとおり提出をしていただきたいと思います。

その次に、入学式、卒業式の告辞についてということでございます。

**○教育政策課教育政策係長**

4ページ、「入学・卒業式の告辞について」、協議事項2資料により説明。

**○職務代理者**

説明のほうですね。教育長お願いします。

**○教育長**

幾らか報告をしておきたいと思います。

以前は、教育委員さんは5人だったわけですね。それで、部長、課長が代読するというような状況もありました。それはもう必要ないんじゃないかということで、小学校の場合は、市長、副市長、教育委員さんが行かれるところ以外は教育委員会からの挨拶はしないと、そのときは告辞でしたけれども、要らないと。そういう形でやってきて、たまたま今10人、そして市長、副市長となりますと、小学校でも誰かは行けるという形であります。

それから、非常に感銘深い話をさせていただいてありがとうございましたという話もたびたび聞くわけでありまして、その場を本当に盛り上げていただき、感動的な式にさせていただいていると、これは感謝をいたしております。

告辞を教育委員でカバーできないときにはやらないといったときの一つのきっかけは、県立高校が、この告辞は廃止されたという経緯がございますね。ですから、入学式だったら1年生、卒業式でも6年生というところで、告辞という言葉も固すぎるんじゃないかと、挨拶でよくないかと。役割としては告辞の意味はあるけれども、挨拶という言葉でよくないかという形でやってきたわけですね。それはそれで十分役目を果たしているというふうに思っております。

ですから、検討はしますと言いましたけれども、検討はします。ですから、やめますという言い方はしていないわけです。今、卒業式が長くなっている原因は、卒業式自体は割と以前より早く終わっているんです。その後、さよなら演奏とか、かなり長くありますね。ですから、そこで帰るわけでもありませんので、全体が長くなっているという部分は確かにあると思います。以前はああいうのは余りなかったんじゃないかなと思いますけど。長い一つの理由はその辺にもあるかと思います。せいぜい四、五分でありますので、なくさなければならぬものではないと思います。

それから、答弁いたしましたのは、公的な施設の管理者として、責任ある立場としてそこで話をするのは、これはどの立場でも一緒だと。教育に限らずほかの場面でもやっぱり責任者が行くはずだということで話はしております。ほかの議員さんは、あれは絶対なからんばいかんという議員さんも片方にはいらっしゃいます。

前話したのは、いわゆる校長の立場、PTA会長の立場で話されることは、やっぱり学校の内輪の話であると。教育委員会から話すということは、やはりこの学校が武雄市教育の中でこういう役割をきちんと果たしてもらいましたよという意味での挨拶であろうというふうに思うわけですね。ですから、それが長短の問題じゃないと思うんですけれども、あつて当然のことだというふうに思っています。そういうことで答弁したところですけども、御意見がありましたらお願いしたい。

#### ○職務代理者

ということでございますが、委員さん方から御意見等ありましたら。また次回のときに、まだ考えがまとまっていないという御意見もいいと思いますが、とりあえず、どういう御意

見をお持ちでしょうか。何か委員さん方、いかがですか。

#### ○A委員

先ほど教育長さんからもお話がありましたように、教育委員が5人のときは、小学校が11校ありますので、入学式・卒業式は市長、副市長さんと委員5人、全部で7人、それで出席できない学校が4校あったわけですね。そして、その学校も年によっては教育委員会のほうから出たり出なかったりということで、私自身も保護者とか学校の育友会長さん、役員さんたちから、教育委員会は何で出席せんと、別に代理でも誰でもよかろうもんということを言われたこともあります。それで、先ほども言われましたように、子どもたちにとってはやっぱり一生に一度のことです。校長先生の式辞はそれは当然ですが、学校を管理している立場から、学校の管理者からでも、やっぱり入学式、卒業式には教育委員会としての挨拶もあっていいんじゃないかと思っています。ほかの市町もほとんど、挨拶とか告辞ということであっていると思います。それと、地域の人とか保護者の方からもそういうような意見がありました。だから、先ほど教育長の言われましたように、とにかく短い時間での挨拶はいいんじゃないかというふうに私は思います。

#### ○職務代理者

ありがとうございました。ほかの委員さん方でどうでしょうか。

#### ○E委員

小学校の入学式に行ったときに、中学校の卒業式が長かったということで、地域の区長さんたちが、「いつ終わるね、いつ終わるね」と後ろから言われていたよということはお聞きはしてはいたんですけど、ここで告辞は省略していいのではないかということで、流れに沿って、でも今までの慣習に沿ってでもどちらでもいいんですけども、余りそのようにこちらが——告辞は省略していいと言われると何となく、少し肩身の狭い思いをするというか、何か挨拶が余りよくなかったのかなと考えることもちょっとあるので、それはA委員さんが言われたように、短くて簡潔に、学校としてどういう役割をしたかということきちっと言うところでは言わせていただければというふうには思っています。

#### ○D委員

一教育委員として個人的には挨拶というか、させていただきたくは思っております。やっぱり大所高所からの武雄市の教育をお伝えできる、本当にチャンスのもあると思っております。なので、アイデアなんですけれども、全体として学校長さん、PTAさん、来賓の方、教育委員も、大体の字数とかを決めて、ちょっと短くてもというのはいかがかなと。それで、やっぱり10人になったというのもありますので、形式にとらわれず熱い思いを伝えていくようなことを言わせていただければとは思っております。

#### ○職務代理者

一応、告辞はしましようという御意見ですね。ほかに、いかがでしょうか。

## ○教育長

大体の方向は……。挨拶しなければとって教育委員を避ける人がいるんじゃないかというような発言まであったんですけど、とんでもないということで。実際に非常に感動させてもらったという、すばらしいお話をいただいたという声もいっぱい聞いております。

今度、校長会がありますので、校長さんの声も聞いてはみたいと思います。しかし、役割としてきちんとしてあるということはわかりましたので。基本的に、する方向で考えたいと思います。

## ○職務代理者

一応、教育長が基本的な方向を示されましたけど、私もA委員さんと同じように、各地に各町に行って、そういう入学式、卒業式を見るときに、以前5名体制のときには出席していないところの小学校、または中学校では保護者さんたちからとか、何か関係されている方々から、市から、または教育委員会からなぜうちの町の小学校に来てくれんと、なし来んやっただとというようなことを何度となく問われました。問い詰められるまではありませんでしたけれども、そういうこともありました。

それから、以前、卒業式、入学式は学校が中心ですけれども、それをあれするのは教育委員会だということで、今、教育委員が校長よりも、上下の関係じゃなくて、席も前に座るようになったのは、やっぱり教育委員会がそれだけの責任を持つということでそういう座り方をしましょうというようなことも、私は以前聞いたこともありました。それで、やっぱり地域の子どもたちが地域の学校で一生懸命学んで卒業していくわけですから、そしてそれに携わる先生方や地域の方々がいらっしゃるわけですから、やっぱり地域で育てると言っている以上、教育委員会としてそういう方々へ最後のありがとうございましたというのは、儀式でそういうふうに言うのは、私は大事なことじゃないかなと思ったりもしております。

では、教育長から今お話がありました、現場の校長先生方の御意見も聞いてみたいということでしたので、それも聞いていただいたりしながら——きょうは結論は出さずに、皆さんしばらくそれについてのお考えや御意見等を何かよそから聞いたりして、お考えを持っていただければと思います。また、次の回か次の次の回か、これについての話し合いをしていきたいと思えます。それでよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

はい、ありがとうございました。

では、報告事項でございます。

まず、4番目まで報告事項をお願いいたします。

## ○教育政策課教育政策係長

5ページ～6ページ、①自治公民館長の委嘱について、②武雄市社会教育委員の委嘱について、③武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について、④公民館運営審議会委員の委嘱について、報告事項資料により説明。

別紙、武雄市図書館・歴史資料館協議会委員の委嘱について、報告事項資料により説明。

**○職務代理者**

それぞれの委員さんの委嘱についてでございます。図書館の協議会委員も報告いただきましたので。何か異議ございませんでしょうか。提案のとおりよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

それでは、原案のとおりにいたします。

次に、市立図書館の選書についてでございます。

**○教育政策課教育政策係長**

委員さんのお手元のほうに、5月分の選書の分をお渡ししております。よろしくお願いたします。

**○職務代理者**

何かお気づきがありましたら、ここで言ったほうがいいものがありましたらどうぞ。もし何かほかになんかちょっとお尋ねになりたいことは溝上館長さんにお尋ねいただきたいと思います。

**○F委員**

図書館リクエストとかによくお応えいただいてありがとうございます。1つ提案といいますが、今サービスがあるかどうかちょっとわからなかったんですけども、自分が借りた本の履歴が見れるようなサービスというのは今ございますでしょうか。

**○職務代理者**

選書とあわせて済みません、館長どうぞ。

**○図書館・歴史資料館長**

申しわけございません、勉強不足で。多分、履歴簿もある程度になったら個人情報になりますので、どこかで返却された時点でぼっと消えるというのが基本です。それ自体、どんな本を読んだというのも個人情報になりますので、持たないようにしています。

**○F委員**

ああ、そうなんです。

**○図書館・歴史資料館長**

再度確認してから、それについては直接、F委員さんにお答えをしたいと思います。

**○F委員**

済みません、よろしくお願いたします。

あったらいいなと思ったものですから。済みません。

**○職務代理者**

次の委員会のときでもよかですから、皆さんに。その個人情報との関連でも、もう一回お知らせいただければと思います。

**○図書館・歴史資料館長**

個人に限っては、自分のだけでも見れないかという御提案ということで。

**○F委員**

はい。

**○職務代理者**

そうです、はい。済みません。

そしたら、もし何かお気づきがありましたら、館長のほうにまたお尋ねをしていただきたいと思います。

では、まだあとたくさんありますので、先へ進みます。

各課からの報告でございます。

まず、教育政策課長からお願いいたします。

**○教育政策課長**

8ページ～10ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○学校教育課長**

11ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○スマイル学習課長**

12ページ、1行事報告、2行事予定、3寄附採納について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○生涯学習課長**

13ページ～15ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○文化課長**

16ページ～17ページ、1行事報告、2行事予定について、3寄附採納について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○図書館・歴史資料館長**

18ページ～20ページ、1行事報告、2行事予定、図書館視察対応について、平成28年6月 定例教育委員会報告事項により説明。

**○職務代理者**

はい、ありがとうございました。

ただいまの各課からの報告でございますが、何か御質問はありませんか。

**○C委員**

20ページの、先ほどおっしゃった取材についてなんですが、韓国とか台湾の方はこういったところを取材されるんですか。

**○図書館・歴史資料館長**

対応をしていますけれども、一つは、旅行会社だったり雑誌社だったり、ツアーの中で寄るときの見どころとして取材して、なるべく、ほとんど写真を撮って、それを載せていけます。

**○C委員**

観光。

**○図書館・歴史資料館長**

観光のための取材が多いですね。ただ、それ以外には最近あるのが、やっぱり武雄市の図書館の改革というのが韓国の方でも知れ渡っておりまして、こういう改革が武雄市民の読書活動にいかに向かっているのかとか、どれだけ寄与しているかというような取材等もあっておりまして、いろいろございますけれども、どちらかというと観光に近いですね、利するような取材が多いようです。

**○C委員**

ありがとうございます。

**○職務代理者**

ほかに何かございませんか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、各課からの報告はこれで終わりたいと思います。

次の開催日程ですが、先ほどありましたように、7月20日水曜日3時からでございます。では、その他で2件あります。

**○放課後対策室副主幹**

放課後児童クラブ保護者アンケートについて、別紙資料により説明。

**○職務代理者**

保護者の方に大分満足いくように対応してもらっておりますが、何か今の報告で、これだけの御意見聞いてもいいですか。何かほかにいいですか。何か委員さん方で、今の報告でお尋ねになりたいことございませんか。

**○F委員**

保護者様の満足度が上がったということはよくわかりました。とてもいいことだと思いますけれども、子どもたちの状況といいますか、児童クラブを利用する子どもたちの態度であるとか、利用時間が伸びたことでの学校での生活面での影響とか、そういったところは、わかる範囲で何かありますでしょうか。

**○放課後対策室副主幹**

今、御質問の、延長になったことについてや6年生まで拡大になったことについての子どもたちの態度であるとか、学校面への影響という部分については、具体的に調査はしておりません。ただ、この利用者アンケートとして、今回、保護者アンケートの集計を先に御報告

いたしましたけれども、子どもたちにもアンケートを実はさせていただいておまして、そこが楽しく参加をしているかとか、仲良くやっているかとか、おもしろくないことはないかとか、そういった質問をさせていただいておりますので、それも集計でき次第御報告を申し上げたいと思います。よろしくお願ひします。。

#### ○委員

放課後児童クラブの支援員さんのアンケートとかはとっていらっしゃいますか。

#### ○放課後対策室副主幹

支援員に対してのアンケートはとっておりません。ただ、個人面談を1月にさせていただいております、困りごとであるとか、状況は面談の中で聞き取りをさせていただいているところです。

#### ○職務代理者

これだけよくなるということは、やっぱり支援員さんの方々の御協力と、無理をさせていただいているところがあるからこういう結果になってくるのかなと思いますので、お気持ちだけでも吐き出していただくように、何か聞いていただければと思います。御苦勞があつてのことだと思いますので。

ほかに委員さん方からございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、そのほかに。教育政策課参事さんどうぞ。

#### ○教育政策課参事

保育料制度改正について、平成28年度保育料制度改正の資料により説明。

保育園子育て総合支援センターの訪問について説明。

#### ○職務代理者

そしたら、まず保育料制度改正の件で、何か御質問ございませんか。

#### ○委員

保育料制度の「改正後の年齢制限なし※保護者と生計が同一である等の条件」という「生計が同一」という定義は、どういったことになりますか。

#### ○教育政策課参事

「生計が同一」であるという定義については、かなり細かく書いてございまして、例えば、寮とかにお住まい、または大学生のひとり暮らしの場合、仕送りなどをしているということであれば、生計が同一である。また、勤めておられても、週末などに帰ってきてともに生活をされているというような実情があれば認められるということで、個々のケースによって、聞き取りをいたしまして対応いたしたいと思っております。

#### ○職務代理者

そしたら、これで保育料制度改正についての質問を打ち切りたいと思います。

子育て支援センターや保育所等の現地研修を8月か9月ぐらいにということでございます。

よろしいでしょうか。私もなるだけ現地を見るということが大事だと思いますが、一応それも計画をしていただくようお願いをしたいと思います。

では、どうぞよろしくお願いいたします。

では、その他でほかにございませんでしょうか。

#### ○D委員

質問なんですけれども、最近、17歳無職少年がSEI-Netのシステムにハッキングして入っていったというので新聞などを騒がせておりますけれども、それも武雄市の被害状況とか、それに今、どう対応されているか、今後どう対策を考えられているかというのを教えていただければと思っております。

#### ○教育長

最後に話題にしようかと思っておりましたけれども、一番詳しいICT教育監いらっしゃいますので、さっきの話で。

#### ○ICT教育監

私のほうから、これは総務省からも問い合わせがありまして、県のシステムに武雄市も将来的には入るということで提案をしているんですけど、まだ現在は先生方のいわゆる県庁からの連絡メール程度の取り扱いですので、武雄市は該当いたしません。

それから、総務省の先導的教育体制構築事業ということで、有田工業高校と中原特別支援学校と北方小、中が参加してございまして、それについても、制度と切り離れたシステムでございまして、対応は今のところ必要ないという状況でございまして。

#### ○職務代理者

ほかにございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、また何かおたふく風邪がはやり出してきているということで言っておりますので、現場等での御指導等もお願いいたします。

過ぎてみれば本当に早い、あと6カ月しかことしはなかねという感じでございまして。地域によっては6月みそかという行事をしているそうです。6月30日が6月みそかといって、大晦日の半分ですよね。そういう行事をして、心を入れかえてもう一度半年を過ごそうという行事もあるそうでございまして。

この辺はありませんけれども、一応今から梅雨が明けて、ことしは例年になく高温になるという予報も出ております。どうぞ皆さん方のお体も注意してください。また、子どもたちの健康面にもいろいろと御留意いただきますよう御指導ください。

では、これをもちまして、6月の定例教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後4時46分 閉会